



せいしょ いじん
聖書の偉人

マリヤ

べつめい しよじよ はは
別名：処女マリヤ、イエスの母マリヤ

おどろ しじつ かみさま ときどき たいぶぶん ひと う い ぜんぜん
驚くべき事実：神様は時々、大部分の人が受け入れるようなこととは全然ちがう
ことをされたりする。ぜんうちゅうのおう ごしぶん むすこ はなび
伴って黄金の馬車に乗って登場させる代わりに、ごく普通の若い女性を救い主の
母として選び、彼が生まれる場所も、馬小屋を選ばれたものね。

マリヤのすごい所：マリヤは、天使ガブリエルから、神の御子を産むことを告げ
られた時に、神様の御心を受け入れて、「わたしは主のはしためです。お言葉
どおりこの身に成りますように。」¹ と答えた。あまりにも常識外れなことに
思えたにも関わらず、神様の力と、自分の人生における神様の計画に対して、
信仰と信頼を表したんだ。

知っていたかな？ イエス様を身ごもったマリヤは、美しい賛美の言葉で神様を
たたえた。それは、今では「マニフィカト」と呼ばれているよ。こう言って
神様を賛美したんだ。「主は、権力ある者を王座から引きおろし、いやしい者を
引き上げ、飢えている者を良いもので飽かせ、富んでいる者を空腹のまま帰らせ
なさいます。」 全文は、ルカによる福音書の1:46-55を読んでね。

君にもできる：神様は、御自分の偉大さを示すために、謙虚でいやしい者を
好んで用いられることを信じよう。

きゃくちゅう こうご やくせいしょ ふくいんしょ
脚注：口語訳聖書、¹ルカによる福音書 1:38

文：R.A.ワターソン 絵：Y.M. デザイン：ロイ・エバンス
出版：マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2022年、ファミリーインターナショナル
"Heroes of the Bible: Mary"--Japanese